

令和
8年

3月開講

訓練期間

令和8年

令和8年

3/16(月)

6/12(金)

※入校式は午後1:30から行います。



すぐに活かせる！

介護職員 初任者研修科

無資格・未経験の方も受講OK！

受講者募集中！

求職者支援訓練実践コース

訓練コース番号：5-07-26-002-05-0214

ハロートレーニング
急がば学べ



4つの資格と企業実習で実践力を身に付ける

1 介護職員初任者研修

2 同行援護従業者養成研修一般課程

(視覚障がい者ガイドヘルパー)※新カリキュラム

3 難病患者等ホームヘルパー養成研修

難病基礎課程！

4 普通救命講習！

さらに！

●アンダーマネジメント講習

●福祉現場における感染症対策の知識

●パソコン基礎スキル講習

もコース内で実施します

プラス



企業実習 2施設 計6日間実施



修了要件

※初任者研修、同行援護、難病、普通救命は全ての規定カリキュラムを受講し、修了認定要件を満たした場合に修了証を発行致します。※初任者研修の再試験は2回までです。

※同行援護・難病患者等ホームヘルパー・普通救命は全日程の全科目を履修し、修了認定を受ける必要があります。

※同行援護の学科テストの再試験はありません。実技と併せての総合評価になります。 ※難病患者等ホームヘルパーにテスト及び補講はありません。

※全ての修了証は、修了日にお渡しします。 ※当コースは相モデルによる訓練があります。

●説明会に参加しませんか？● 無料

令和8年 2/6(金) 15:50~

令和8年 2/13(金) 15:20~

受講説明会 & 現役講師によるセミナー開催

取得できる資格や訓練内容の説明のほか、介護の魅力がわかります！

令和8年 2/10(火) 14:00~

自宅からZOOMで楽々 WEB受講説明会

お申し込みメールアドレスへZOOM招待URLをお送りします。



申し込みはコチラ

お申込はWebからお気軽に！お電話でも受付けております。個別での見学・説明会も随時受付中です。

訓練実施機関 採用と教育で1973年創業 株式会社プレースメントグループ

〒604-8223

京都市中京区新町通四条上る小結棚町428番地新町アイエスビル4F 403教室

TEL.075-256-2323 (担当:大宮・池辺)

受付時間(平日9:00~18:00)

職業紹介許可番号 27-U-020349

WebSite. <https://www.career-college.school>



Web サイト

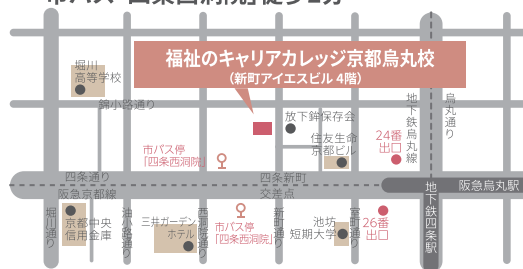


Instagram



公式 LINE

阪急「烏丸駅」・地下鉄烏丸線「四条駅」徒歩4分
市バス「四条西洞院」徒歩2分



- JR京都駅から所要時間10分
- 地下鉄東西線・烏丸線 烏丸御池 徒歩10分
- 駐車場(駐輪)場 無し



介護業界は『のびしろ』のある就職・転職市場です 早期就職をお手伝いします！

■ 大阪・兵庫・京都の多数の福祉施設と提携し、早期就職と高い就職率を実現 ■



訓練時間総合計	298時間(学科134時間・実技120時間・企業実習42時間・職業人講話2時間)		
訓練概要	未経験でも安心して介護に従事できるよう、基礎知識から介護現場で活かせる技術を習得、体を痛めず最小限の力で介助ができる技術「ボディメカニクス」も学べます。実習にて介護職への心構えや自身に合う働き方も検討でき、新しいキャリアを築くための就職支援も充実。障がい分野資格の「難病患者等ホームヘルパー」「同行援護従業者養成研修」、日常にも活かせる「普通救命講習」も同時修了し、幅広い支援で活躍できる力を養います。【職場見学等推進】 ※訓練終了時間は基本15:50ですが、14:50及び17:00の場合があります。		

学 科						
安全衛生	心身の健康管理、整理整頓の原則	2	ところとからだのしくみ	介護の基本的な考え方、介護に関するところのしくみの基礎的理解、介護に関するからだのしくみの基礎的理解	15	
職務の理解	多様なサービスの理解、介護職の仕事内容や働く現場の理解	8	修了評価	筆記試験(介護職員初任者研修事業実施要綱に基づく全科目筆記試験)	2	
介護における尊厳の保持・自立支援	人権の尊厳を支える介護、自立に向けた介護	11	総まとめ	初任者研修における学科(ところとからだのしくみを除く)の復習と総まとめ、知識習得の確認テスト	2	
介護の基本	介護職の役割、専門性と多職種との連携、介護職の職業倫理、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全	8	振り返り	初任者研修全体を振り返り、本研修を通じて学んだことの再確認	3	
介護・福祉サービスの理解と医療との連携	介護保険制度、障害者自立支援制度及びその他制度、医療との連携とリハビリテーション	11	福祉現場における感染症対策の知識	福祉現場における感染症と感染対策、感染予防措置、感染症、食中毒の知識、福祉現場における感染予防の取り組み	2	
介護におけるコミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション、介護におけるチームコミュニケーション	8	同行援護の知識	外出保障、視覚障がい者の理解と疾病、視覚障がい者(児)の心理、視覚障がい者(児)福祉の制度とサービス、同行援護の制度、同行援護従業者の実際と職業倫理、情報提供、代筆・代読	15	
老化の理解	老化に伴うところとからだの変化と日常、高齢者と健康	8	難病患者等の知識	難病の基礎知識、難病患者の保険医療制度、難病患者の心理及び家族の理解・難病患者の介護の実際、難病に関する介護事例検討	5	
認知症の理解	認知症を取り巻く状況、医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理、認知症に伴うところとからだの変化と日常生活、家族への支援	8	アンガーマネジメントの知識	怒りの基礎知識、怒りの性質、怒りのコントロール、怒りのマネジメント、怒りの対処法、怒りの耐性	11	
障がいの理解	障がいの基礎的理解、障がいの医学的側面、生活障がい、心理・行動の特徴、かかわり支援の基礎的知識、家族の心理、かかわり支援の理解	4	就職支援	ジョブ・カード作成支援、履歴書の書き方、面接の受け方について	11	
実 技						
生活支援技術	生活と家事、快適な居住環境整備と介護、ところとからだのしくみと自立に向けた介護(整容、移動・移乗、食事、入浴、清潔保持、排泄、睡眠)、終末期介護についての演習				66	
介護過程と総合演習	介護過程の基礎的理解、総合生活支援技術演習				16	
演習の振り返り	継続して学習・研鑽することの必要性について、就業への備えと研修終了後における継続的な研修				2	
同行援護の演習	誘導の基本技術、誘導の応用技術(場面別・街歩き)、交通機関の利用				21	
普通救命の演習	基本的な心肺蘇生法、AED操作方法、窒息の対応(異物除去)、止血法、応急手当				4	
パソコン基礎スキルの演習	介護記録の作成にも役立つ、パソコンの基本操作(キータッチ、マウス操作、文字入力)、Windowsの基本操作(アプリの起動、移動、縮小、拡大)、文章作成や表作成、資料作成、インターネットでの情報収集やメールの送受信				11	
職業人講話	「介護施設での働き方」1時間、「介護施設が求める人材について」1時間			2	企業実習	42

※各項目右の数字は時間数です。

訓練実施施設 福祉のキャリアカレッジ 京都烏丸校

京都市中京区新町通四条上る小結棚町428番地新町アイエスビル4F 403教室

自己負担額

テキスト代：0円

- 企業実習前の健康診断料:600円(税込)
- 介護職員初任者研修の資格取得に必要な法定講習(法定時間)に係る訓練を欠席した際に行う資格取得に必要な補講費(学科)2,000円/1h(税込)、(実技) 2,000円/1h(税込)
- 企業実習先(6日間)への交通費・同行援護の演習にかかる交通費/実費

訓練時間

9:20～15:50

※授業時間数により終了時間は異なります。

※企業実習においては、訓練時間が異なる場合があります。

※企業実習先は、当校が認定を受けている実習先から選びます。

※入校式は、午後1時30分から行います。

※訓練終了時間は基本15:50ですが、14:50及び17:00の場合があります。

※ハローワーク来所日<4/22,5/22>

訓練定員

15名

※応募人数が定員の半数に達しない場合は開講を中止する場合があります。

訓練目標
(仕上がり像)

介護事業所で上司の指示を受けながら訪問介護及び施設介護の基本作業ができる人材となるため、基本的知識と技術を習得し、「介護職員初任者研修」を修了する。また「同行援護従業者養成研修一般課程」「難病患者等ホームヘルパー」を修了し、基本的なパソコンスキルも習得することで、即戦力となる人材を育て、就職につなげていく。

申込方法

事前に居住地を管轄するハローワークで相談・手続きのうえ、申込書を当校へ持参してください。
なお、最終日には受講申込ができない場合がありますので、余裕がある日程でハローワークへ相談してください。

選考方法 ▶▶▶ 面接

選考時間 ▶▶▶ 15分程度

選考時の持ち物 ▶▶▶ 筆記用具

選考場所:福祉のキャリアカレッジ京都烏丸校
京都市中京区新町通四条上る小結棚町428番地
新町アイエスビル4F403教室

募集期間

令和8年 1月27日(火)～令和8年 2月20日(金)

選考日 ▶▶▶ 令和8年 2月26日(木)

選考結果通知日 ▶▶▶ 令和8年 3月 3日(火)

※感染症防止対策に取り組んでいます。(入室前の検温、マスク着用、入り口・各教室に消毒液を設置、教室内の換気、各自座席周りの定期消毒、共有部分の定期的な消毒等)